



早通小だより

ホームページ <http://www.hayasho.city-niigata.ed.jp/>

学校だより
新潟市立早通小学校
12月号
令和 6年12月23日

早通地区の新たな魅力再発見！～ひまわり遠足～

教務主任 石黒 淳一

今年も残すところわずかとなりました。4月からこれまで保護者の皆様のご理解・ご協力のおかげで、計画通り教育活動が進められていることに感謝申し上げます。ありがとうございました。

今年度、当校では「登山」に代わる行事として、初めて「ひまわり遠足」を実施しました。この遠足には、次の2つの大きなねらいがありました。

- 早通小学校区の秋の自然を感じたり、チェックポイントを回ったりしながら、早通地区の新たなよさを感じる。
- ひまわり班での活動を通して、異学年の人とふれ合いを深め、協力しながら楽しい思い出をつくる。

このねらいを達成するために、7月から数回に渡って全職員でコースやチェックポイントなどの検討を重ねました。そして、夏季休業中に検討したコースやチェックポイントを実際に歩いて回りました。歩いて回ったことで、職員もこれまで知らなかった昔話や言い伝え、施設などを知ることができました。また、実際に地域の方と話す機会もあり、また新たな発見もありました。



そして、秋晴れの晴天の下、10月18日（金）に「ひまわり遠足」を行いました。ひまわり班ごとに班で決めたコースを回り、チェックポイントでクイズを解いたりミッションを遂行したりしました。お寺のチェックポイントを回った子どもは、住職の「テン寺」の由来の話をとても興味深く聞いていました。江南消防署では、防火服を着て写真を撮るというミッションに、とても喜んで挑戦していました。ひまわり班で歩いてクイズを解く活動では、みんなで協力したり高学年が下学年の面倒をみたりするなど微笑ましい姿がたくさん見られました。

また、当日ボランティアとして参加した保護者・地域の皆様からも、「この地域に住んでいたが、初めて知ったことが多かった」などの声も聞かれました。

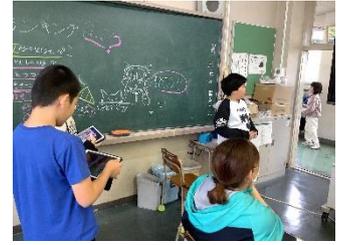
初めて企画した行事でしたが、校区内の寺や神社、施設などを巡ったり、地域の人から話を聞いたりしたことで、子どもたちも職員も保護者・地域の皆様も、みんなが早通地区の新たな魅力を発見したり、秋を感じたりすることができました。



さて、25日（水）からは子どもたちの楽しみにしている冬休みが始まります。冬休みには、秋とは違った早通地区の新たな魅力があると思います。健康や交通安全などに気を付けて、子どもたちが冬の早通の魅力を発見し、楽しく過ごせますようお願い申し上げます。

少し早いですが、よいお年をお迎えください。

ひまわり フェスティバル



1、2年生やみんなが楽しめるように、3年生～6年生は、学級活動の時間をうまく使って準備をしました。当日はどのお店も児童の発想と工夫が生きっていて、すばらしい活動となりました。



新潟県警察からのお知らせです



令和5年中のSNSに起因する事犯の被害児童数は、小学生の被害が大幅に増え、10年前と比べて5倍近くになっています。

こどもは被害にあっても、それを性被害と認識できないことや、誰にも相談できずに被害が潜在化・深刻化しやすい傾向にあります。

保護者の皆さんには、お子さんの様子をよく見て、お子さんが話をした時には、

- 「あなたは悪くない」と伝えると共に、話を否定しないこと
 - 被害直後の場合は、すぐに警察などに相談すること
- をお願いします。